

学 校 の 沿 革

- 明治 6年 6月 徳永義校（神路・西股・母袋）として創設。
30年 4月 町村制により山田村（徳永・河辺・牧・古道・栗巣）となる。
35年 5月 山田村尋常高等小学校と改称。
大正11年10月 学生発布50周年式典を挙る。
昭和 3年 4月 山田尋常小学校（神路・河辺・徳永・牧・下栗巣・上栗巣・古道）と改称。
5年10月 校舎改築。（2階建，6教室） 下栗巣分教場落成。
16年 4月 山田国民学校と改称。児童数475名。
17年 4月 下栗巣分校・上栗巣分校に高等科設置。
22年 3月 山田小学校と改称。児童数479名。
25年 3月 神路分校改築。上栗巣分校新築。小学校に併設し，中学校校舎を新築。
30年 2月 町村合併により，大和村となる。（山田・弥富・西川）
31年 4月 大和村立南小学校と改称。下栗巣分校が独立し，東小学校となる。児童数278名。
32年 4月 南小学校校歌が制定される。
36年 4月 国道拡張のため校舎の一部を移築。
45年 4月 特殊学級を開設。児童数183名。
49年 1月 新校舎が落成。（鉄筋3階建・1,396㎡・91,220千円）
3月 開設100年祭を挙る。神路文校を閉校。
55年 4月 特別教室（家庭科室・音楽室・図工室）と体育館が落成。
56年11月 岩石園が完成。児童数170名。
57年 4月 言語学級を開設。
5月 プール完成。
59年10月 岐阜県健康優良校「優良賞」を受賞。
60年 3月 校名碑を建立。（昭和59年度卒業記念）
10月 岐阜県健康優良校「準県一位」を受賞。
11月 町制施行により大和町立南小学校と改称。
61年 2月 東海三県学校図書館部門賞受賞。児童数163名。
64年 1月 国旗掲揚塔を旧役場より移築。
平成 3年10月 町研究指定校発表会開催。児童数144名。
6年11月 町研究指定校発表会開催。
7年 4月 「生きがいみつけ学習」を開始。
8年10月 岐阜県健康優良校「準県一位」を受賞。
9年10月 NHK学園全国短歌大会「優秀校」を受賞。
10年10月 町研究指定校発表会開催。
NHK学園全国短歌大会「優秀校」を受賞。児童数120名。
12年 9月 本館の大規模改造工事完了。
13年 4月 大和町立東小学校と統合。児童数155名。
10月 NHK学園全国短歌大会「優秀校」受賞。
14年 4月 パソコン教室を使用しての授業開始。町研究指定校指定を受ける。
16年 2月 大和町立大和南小学校と改称。
3月 町村合併により，郡上市立大和南小学校と改称。児童数140名。
16年 4月 郡上市，二学期制を施行。
10月 郡上市研究指定校発表会開催。
17年 1月 NHK学園全国短歌大会「優秀校」受賞。
18年12月 生徒指導計画訪問。
12月 特別支援教育計画訪問。
19年 1月 NHK学園全国短歌大会「学校奨励賞」受賞。
7月 杉原ウィーク2007短歌大会「学校奨励賞」受賞。
10月 道徳教育計画訪問。児童数122名。
20年 6月 AED（自動体外式除細動器）をPTAより寄贈。
7月 プール濾過器交換。
8月 下水道切り替え。児童数120名。
21年 2月 県人権同和教育協議会「ひびきあい賞」受賞。

- 24年 4月 郡上市研究指定校指定を受ける。児童数101名。
25年 4月 児童数103名。
26年 10月 郡上市研究指定校発表会開催。児童数107名。
月 校舎耐震工事完了
27年 月 体育館耐震工事完了。児童数101名。
28年 4月 美濃地区学校図書館教育推進校指定を受ける。児童数107名。
8月 プール水汲み上げポンプ交換。
29年 10月 美濃地区学校図書館教育推進校実践発表。児童数106名。
29年 12月 体育館屋防水及び外壁修復工事